



第54期 第一四半期を終えて

春に近づく3月に入りました。2月は寒い日が多く、風花が舞う日も何日かありました。日中は比較的暖かい日もありましたが、朝晩の冷え込みはとてつもない日が多い2月でありました。ただ少しずつ暖かい日が増え着実に春の音が聞こえてきて、いよいよ花粉症の時期がやってきたと思う次第です。ただ、まだまだ気温差の激しい月と思いますが、引き続きコロナ予防と体調管理にはくれぐれもお気を付け頂きたいと思います。

今期も第一四半期となる3ヶ月が、早くも終了いたしました。昨年12月はまだ平穏な日々でありましたが、今年に入りすぐにコロナの感染拡大となってしまいました。1月と2月はその中での活動ではありましたが、感染者を最小限に抑えることができたのは部門長を始め、社員の方々の心がけであると感じております。ご理解ご協力ありがとうございます。売り上げの方は計画よりは下回っておりますが、ほぼ計画に近い水準で来ております。次の第二四半期も計画通りに事を進め、半期の計画達成に向けて引き続きのご協力をよろしくお願い致します。材料関係の影響はまだまだ出ておりますが、各部門連携しながらお客様のご協力を得て、生産に支障をきたさないよう引き続きよろしくお願い致します。

それでは今月も1ヶ月間、体調には気を付けてどうぞよろしくお願い致します。

社長 太田 聡

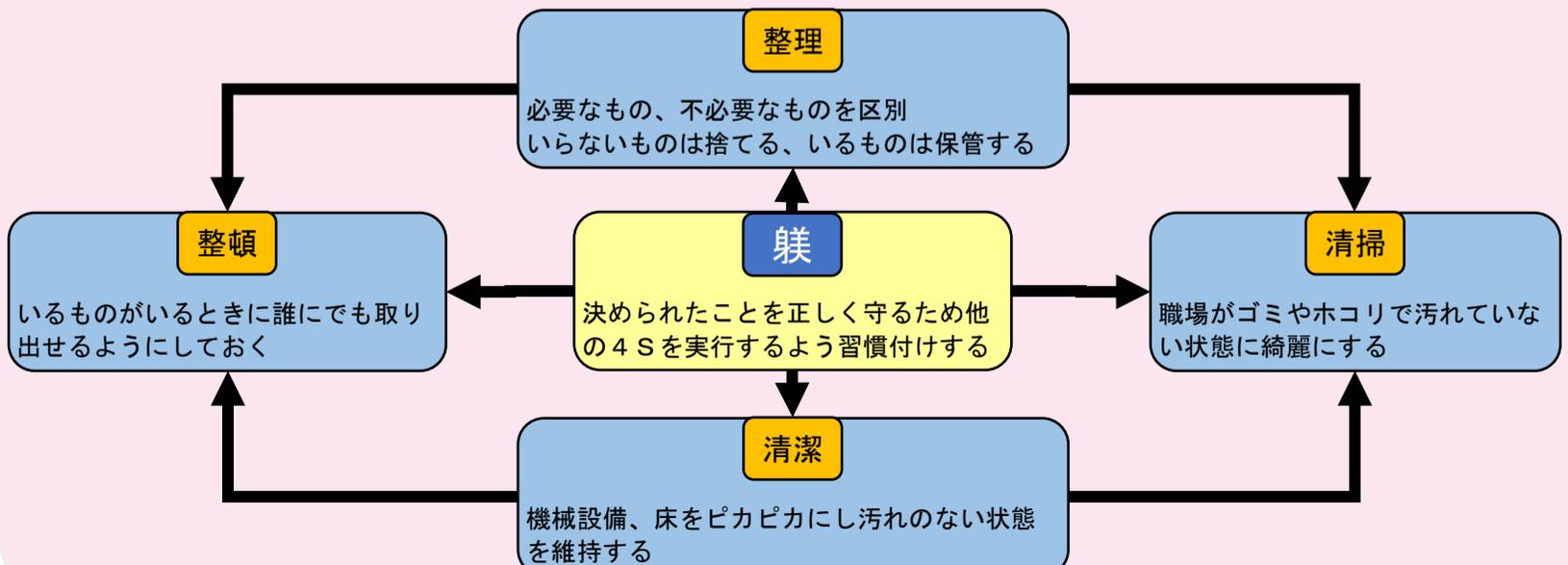
編集担当：島

作業や環境から考えるポカヨケ(第1回)

先月号までで4回に分けて「ポカミス防止策のポイント」を説明しました。今月号からは、作業や環境を焦点にし、具体的にポカミスを防止するための仕組みであるポカヨケについて説明していきます。

1. 5Sの徹底(基本は躰)

5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)は、不良ゼロの基本。特に、ポカヨケという視点では、「躰」が5Sの基本となる。その他の「4S」が行われる(習慣化する)か否かは、「よく躰けられているか」に掛かっている。この「習慣化」していくために、「目で見える管理」を組み合わせる必要がある。



次回も引き続き「作業や環境から考えるポカヨケ」を説明していきます。

品質保証部

エクセルの豆知識

知っている方にとっては当たり前の機能かもしれませんが、エクセルでのちょっとした小技を紹介します。

・「SUBTOTAL関数」で集計を便利に

SUBTOTAL関数は集計方法によって様々な集計をしてくれる関数になります。合計値(SUM)の他にも平均値(AVERAGE)やデータ個数(COUNTA)なども1つのSUBTOTAL関数で求めることができます。特に小計やオートフィルターを使うときはSUM関数やSUMIF関数ではなくSUBTOTAL関数を使用すると便利です。

SUBTOTAL関数の構文は、SUBTOTAL(集計方法, 範囲 1, [範囲 2], ...)になります。1つ目の引数の「集計方法」ですが、基本的には「1~11」の番号で指定します。「1」が平均値、「3」がデータ個数、「9」が合計値など番号で集計方法が決まっています。2つ目の引数は「範囲1」です。集計する範囲を指定します。

※詳細はマイクロソフトの「SUBTOTAL 関数」ページを参照ください。

右上の表は、日付、商品、価格が入力されている表です。表の一番下にSUM関数での合計とSUBTOTAL関数での合計を求めている欄があります。フィルターを付けて製品Aのみで絞り込んだ表が右下の表となります。SUM関数ではフィルターに関係なく選択範囲の全ての合計値となっているのに対し、SUBTOTAL関数ではフィルターで絞り込んだ製品Aのみの合計値となっています。

このように、SUBTOTAL関数はフィルターと組み合わせるとより便利に使える関数だということが分かります。今回は合計値(集計方法9、SUM)を使用した例を説明しましたが、平均値やデータ個数などの他の集計方法でも使用できます。

	A	B	C	D	E	F
1						
2		日付	商品	価格		
3		2月18日	製品A	¥3,000		
4		2月19日	製品A	¥3,000		
5		2月20日	製品B	¥3,500		
6		2月21日	製品C	¥4,000		
7		2月22日	製品B	¥3,500		
8		2月23日	製品C	¥4,000		
9		2月24日	製品D	¥5,000		
10		2月25日	製品D	¥5,000		
11						
12			SUMでの合計	¥31,000		
13			SUBTOTALでの合計	¥31,000		



	A	B	C	D	E	F
1						
2		日付	商品	価格		
3		2月18日	製品A	¥3,000		
4		2月19日	製品A	¥3,000		
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12			SUMでの合計	¥31,000		
13			SUBTOTALでの合計	¥6,000		
14						

編集担当: 島

報徳仕法 ～二宮金次郎(尊徳)～

先月号に続き二ノ宮金次郎(尊徳)について紹介します。70歳でその生涯を終えるまで600の村を財政再建、農村復興を実現した尊徳でしたが、どのようにして実現させたのか。先月号で紹介した金融互助制度『五常講』、農村再建策の『報徳仕法』があります。今回はこの『報徳仕法』について紹介します。

報徳仕法とは尊徳の教えにもとづき、飢饉などで荒廃した農村を建て直す政策のことです。尊徳の説く『報徳』とは、過去・現在・未来を貫く「天・地・人の徳」に報いることです。人間主体の勤労と徳の万物を育む天地の徳とが合うことによってはじめて人間は生存することができることから、その徳に感謝し、報いる気持ちをもって生きなければならないとしています。『報徳仕法』の根本は「至誠」(しせい)にあるとし、その上で「勤労」「分度」「推譲」が基本だと述べています。

「至誠」⇒まっすぐで思いやりのある心。

「勤労」⇒熱心に働くこと。

「分度」⇒自分にふさわしい(身の丈)生活をする。

「推譲」⇒働いて得た余分は、将来の自分のために貯えたり、社会のために進んで譲ることである。

報徳の教えは、人が他から受けた徳に対して徳で応え報いることを教えています。非常に具体的で分りやすく日常生活によく合っていたことから、農民にも理解されました。尊徳の一番弟子である富田高慶(とみたこうけい)は尊徳の死後、その教えを世に広めるため『報徳記』を著しました。(現在も出版されています)

尊徳の教えは尊徳亡き後も尊徳の子、尊行や弟子たちに引き継がれ、各地で報徳仕法が行われました。この報徳の精神は現代にも生き続けており、報徳仕法や二宮尊徳にゆかりのある市町村が毎年集まって『報徳サミット』を開催しています。演劇や尊徳ゆかりの地を巡ったりしています。去年は掛川市で第26回目が開催されています。コロナ過のためオンラインでの開催でした。(YOUTUBEにアーカイブがありますので是非視聴してみてください)

編集担当: 横井

編集担当より

みなさん覚えていますか? 2011年3月11日は死者・行方不明者18,000人以上、今なお多くの傷跡を残す東日本大震災が発生した日です。

以来、各地域での大地震の発生予測もたびたび報じられています。家庭や職場での防災対策について、今一度見直し・再確認を行ってみましょう。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地

TEL: 0538-38-2228 FAX: 0538-38-2898

URL: <http://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当: 管理室

発行日 令和4年3月1日